令和6年度スポーツ活動等普及奨励助成事業募集要項

(文化活動、社会教育活動への助成)

公益財団法人スポーツ安全協会

■助成の目的

我が国におけるスポーツ活動等(スポーツ活動、文化活動)の普及奨励を図ることを目的 とする。

■助成対象者

営利を目的としない社会教育団体、文化関係団体等

- ・団体には、公益法人、地方公共団体も含む。
- ・ただし、令和3年4月以降に設立された団体を除く。

■助成対象事業及び助成金額

1. 助成対象事業

不特定多数の者の利益の増進に寄与することを主たる目的に実施する次の事業とする。

① 実施規模

全国、ブロック又は県内単位で実施する文化活動、社会教育活動の振興に資する事業 (スポーツ活動を除く)であり、原則として、直接活動する人数が原則 50 人以上である こと。

② 事業内容

助成対象団体が自ら主催する大会、交流会、研修会、セミナー、コンクール、発表会 等

ただし、次の活動は助成の対象外とする。

- ・特定の企業名等が活動名についているもの
- ・営利を目的とするもの
- ・宗教的、政治的な宣伝意図のあるもの
- ・個人又は一団体、一流派、一会派等のみで行うもの
- ・練習、合宿等日常活動として行われるもの
- ・個人的資格取得講習会として行われるもの
- ③ 原則として、同一事業については連続3回までとする。(令和6年度から適用)
- 2. 助成金額(助成総額(予定): 2,000万円)
 - ① 助成金額は、事業の実施規模に応じて次のとおりとする。

- ア. 全国事業……1 事業上限 100 万円 (助成率 50%以内)
- イ. ブロック、県内単位事業……1事業上限50万円(助成率50%以内)
- ② 助成の対象となる経費は、活動の実施に直接要する経費とする。
 - ただし、次のような経費は対象外とする。
 - ・懇親会、パーティ、飲食等の経費
 - ・団体運営のための日常的経費(設備費、備品費(3万円以上)、給与等)

■応募方法等

- 1. 応募方法
 - ・申請を希望する団体は、最初にエントリーフォームにより申し込みをすること。 エントリーフォームのみでは正式な申請とならないので注意すること。
 - ・エントリーフォームにより申し込み後、本会所定の別添助成金交付申請書をダウンロード し、必要事項を記入の上、下記形式にて保存。関係資料も同様。

(助成金交付申請書等の様式及び保存形式)

区分	内 訳	形式
助成金交付申請書	• 鏡(押印)	PDF
(様式B-1)	・事業計画書(別添①)	Word
	・事業予算書 (別添②)	Word
関係資料		PDF

- ・申請書及び関係資料は、本会宛(下段提出先)にメールにより提出すること。(郵送不可)
- ・メールの題名:【団体名】R6「以下のいずれかの事業を記入」申請
 - ✔ 文化活動事業
 - ✓ 社会教育活動事業
- 2. 令和6年度事業の応募締め切りは、令和6年1月31日(水)16時必着
- 3. 応募(申請)は、1団体1事業とする。

■助成対象(事業実施)期間:

令和6年4月1日から令和7年3月10日までの間に実施される活動

■選定方法:

本会審査委員会で審査の上、決定する。なお、助成金交付申請額は査定(減額)されることがある。

■採択基準

● 文化活動又は社会教育活動の振興に寄与することが期待できる事業であること。

- 事業への参加の機会が広く開かれて、不特定多数の利益の増進に寄与することを目的とした事業であること。
- 事業を実施するための体制、事業計画・予算が適切であり、事業の実施が確実であること。
- 助成事業終了後も事業が継続されることが期待できること。
- 安全に実施するための配慮事項が明確であること。

■採択必須条件:助成金交付の周知及び広告等

助成対象に採択された事業は、採択の条件として、下記による助成金交付の告知及び広報を必ず行うこと。

なお、助成期間終了後の実績報告の際に、下記の対応が確認できない場合は、助成金の全額又は一部を返還してもらう。

- 開催要項、看板、プログラム等には、**『公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励** 助成事業**』の記載**(※)をすること。
- 大会等プログラムには、「スポーツ安全保険」の広告(※)を掲出すること。
- 大会等ホームページには、「スポーツ安全保険」のバナー(※)を貼付すること。
- 開催要項、大会プログラム等を作成しない場合は、「**広告チラシ**」(※)**を配布**すること。
- SNS等を活用した活動の広報を行うこと。

上記、※印については、採択時に連絡する。

■応募~助成期間終了まで

● 応募受付期間 : 令和5年12月20日(水)から令和6年1月31日(水)16時

助成の決定・通知: 令和6年3月上旬以降助成事業の開始: 令和6年4月1日から

助成金の交付: 令和6年4月中旬以降

■助成期間終了後

- 1. 実績報告書等 (メールで提出)
 - ・実績報告書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記形式で保存。 関係資料についても同様。ただし、必要が生じた場合は成果物等の提出を求められることがある。

(実績報告書等の様式及び保存形式)

区 分	内 訳	形式
実績報告書		
(様式B-2)	• 鏡(押印)	PDF
	・事業計画書 (別添③)	Word
	・事業予算書 (別添④)	Word

(関係資料)	開催要項、パンフレット、ポスター、	PDF
	看板、ホームページのバナー 等	

- ・実績報告書及び関係資料は、本会宛(下段提出先)にメールにより提出すること (郵送不可)。
- ・メールの題名:【団体名】R6「以下のいずれかの事業を記入」申請
 - ✓ 文化活動事業
 - ✓ 社会教育活動事業
- 2. 提出期日については、事業終了後30日以内若しくは令和7年4月10日のいずれか早い日 (厳守)

■留意事項:

- 1. 申請書の返却及び審査の経緯や結果についての問合せは、受付けない。
- 2. 次の事項に該当する場合、助成金の全額又は一部を返還しなければならない。
 - ①対象事業を中止又は廃止した場合
 - ②報告書の提出を怠った場合
 - ③提出書類に虚偽の記述を行った場合
 - ④決算で助成率が50%を超えた場合
 - ⑤決算で剰余金が生じた場合
 - ⑥上記「採択必須条件」の取り扱いを怠った場合
- 3. 助成金の交付を受けることができるのは、原則として同一事業で連続3回までとする。 (令和6年度から適用)
- 4. 新規申請団体は、申請する事業の実績が確認できる資料(報告書、決算書等)を添付すること。
- 5. 参加者が安全・安心に参加できる状況で実施すること。その際、スポーツ安全保険を推奨するなど必要に応じて適切な保険に加入すること。
- 6. 事業の視察や調査、本助成に関するヒアリングを行う場合、あるいは、成果の普及、成果 発表及び情報発信などについて、当協会から依頼や指示を受けた場合は、協力すること。

■個人情報の取扱い等:

- 1. 提出書類に記載の個人情報は、業務遂行上必要な範囲内で取扱う。
- 2. 助成決定団体、事業名及び助成金額を本会ホームページで公表する。

■関係書類提出先:

公益財団法人スポーツ安全協会 助成担当 (黒澤)

郵 送:〒105-0003 東京都港区西新橋 1-6-11 西新橋光和ビル8階

メール: josei@spoan.or.jp

電 話:090(7261)6744 (平日10時~16時)

(様式B-1)

令和6年度スポーツ活動等普及奨励助成事業助成金交付申請書 (文化活動、社会教育活動への助成)

八光叶国注 1 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2					
公益財団法人 スポーツ安全協会 会長 布村 幸彦 原	₩.				
	令和	年	月	日	
	団体	名:			Ħ
	団体所在	地:			
	電話番	号:			
	代表者役	職、氏	名:		印
下記により「令和6年度スポー (文化活動、社会教育活動)」 ⇒申請分野を記載すること					
	記				
1. 助成金交付申請額 :2. 事業計画書(別添①)、事業予算書	·	<u>円</u> 関係資	料		
●本件は	こついての問っ	合せ先	i		
担当	者名:				
<u>所属</u>	(役職):				
電	話:			FAX:	
<u></u> メー	·ル:				
申請団体の概要					
団体の概要					
団体の沿革(設立年、組織、構成人	.数等)				

・各様式共に記入欄が足りない場合は、複数ページになっても構いません。

別添① 令和6年度事業計画書(文化活動等)

団体名

事業名			
規模の種別	全国 ブロック	県内 (いずれかに○をすること)
活動の分野	文化活動()、社会教育活動()
目的及び			
期待される効果			
(アピール事項)			
具体的な事業の内			
容			
(実施日時、会			
場、			
参加人数等(関係			
者、参加者、観			
客))			
安全に実施するた			
めの配慮事項			

〈注〉

- ・当該事業の開催要項やパンフレット等活動内容が分かるものを必ず添付してください。
- ・活動の分野欄のうち()については、具体な内容(例、ボランティア、音楽等)を記載してください。
- ・各様式共に記入欄が足りない場合は、複数ページになっても構いません。
- ・応募資料は返却いたしません。

別添② 令和6年度事業予算書(文化活動等)

団体名

事業名	

(収入の部) 単位:円

科目	金	額	内 容				
1. 助成金			公益財団法人	スポー	ツ安全協会助]成金	
2. 入場料			入場料	@	円×	名	
3. 参加料			参加者負担金	@	円×	名	
4. 負担金			主催者負担金 その他負担金				
合 計							

※助成金は千円単位とする。(千円単位未満切捨て)

(支出の部) 単位:円

科目	金額	内 容	備考
合 計			

〈注〉

- ・当該事業の全体予算額を記入してください。(対象外経費は除いてください。)
- ・収入合計と支出合計は一致させてください。
- ・助成金を充当する経費は、該当する内容欄の次の備考欄に「○」印を記入してください。

(様式B-2)

令和6年度スポーツ活動等普及奨励助成事業実績報告書 (文化活動、社会教育活動への助成)

公益財団法人 スポーツ安全協会 会長 布村 幸彦 殿

令和	年	月	日		
団体	名:				印
団体所	在地:				
電話看	番号:				
代表者	役職、日	氏名:			印

下記の通り「令和6年度スポーツ活動等普及奨励助成事業 (文化活動、社会教育活動)」を実施したので報告いたします。 ⇒報告分野を記載すること

記

1. 事業報告書

鏡、事業報告書 (別添③)、事業決算書 (別添④)、関係資料

●本件についての問合せ先担当者名:所属(役職):電話: FAX:メール:

別添③ 令和6年度事業報告書(文化活動等)

団体名

事業名	
活動内容 (実施日時・会 場・参加人数等 (関係者、参加 者、観客))	(大会参加者のうちスポーツ安全保険加入数)
実施効果	
採択必須条件へ の対応(周知及 び広告)	
安全に実施する ための配慮事項	

[〈]注〉・各様式共に記入欄が足りない場合は、複数ページになっても構いません。

別添④ 令和6年度事業決算書(文化活動等)

団体名

事業名	

(収入の部) 単位:円

科目	金	額	内 容				
1. 助成金			公益財団法人	スポ	ーツ安全協会	助成金	
2. 入場料			入場料	@	円×	名	
3. 参加料			参加者負担金			名	
4. 負担金			主催者負担金 その他負担金				
合 計							

(支出の部) 単位:円

科目	金額	内容	備考
合 計			

〈注〉

- ・当該事業の全体決算額を記入してください。(対象外経費は除いてください。)
- ・助成金について、上記支出科目の内容欄の次の備考欄に「○」印を記入してください。
- ・収入合計と支出合計は一致させてください。
- ・使途が証明できる請求書、領収書等は、各団体で保管してください。必要に応じて提出を 求め、確認します。